

大藏省

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

十二月廿六日 九年

大藏省へ達

四十五

別紙外務省伺朝鮮國派出理事官附屬死亡ノ者埋葬料官費及手當金下賜ノ儀朱書ノ通及指令候條此旨為心得相達候事

外務省伺

外務大丞宮本小一理事官トシテ朝鮮國へ派出ノ節右ニ附屬ノ者多クハ同國京城氣候ノ惡敷ニ感添シ相親ニ候処小使金子鏡藏儀ハ遂ニ丈夫カ為メ死亡イタシ候ニ付同國永崇城へ埋葬イタシ候依テ右經費金二十八圓二十錢ノ實費高ハ官費ニ被立置候様仕度且鏡藏儀明治三庚午年ヨリ本年マテ七ケ年間本省ニ雇フ以實直ニ相勤偶然臨時御用ニ附屬シ不

四十六

四十五

大藏省

自由ナル邊土於テ客死候儀ハ其憂苦想像スルニ尤  
愍然タル百大丞ヨリ申立候就テハ格別ノ譯ヲ以テ  
理事官經費ノ内ヨリ手當トシテ金五拾圓右遺族ノ  
者ハ為取遣度此段相伺候也 十二月十一日  
伺ノ趣聞届候事 十二月廿六日

第五科議案 大文第二科査査

外務省伺朝鮮國派出理事官附屬小使金子缺藏儀於  
同國流行病ニ罹リ遂ニ致死去候ニ付埋葬料官費ニ  
相立并手當トシテ金五十圓理事官經費ノ内ヨリ同  
人遺族ハ差遣シ度旨云々具狀ノ趣審案候処右ハ他  
ノニ比較スヘキ類例モ無之昨八年四月五十四号御達  
官役人夫死傷手當規則中一等重傷死ニ至ル者ハ金  
三十圓賜リ候例ニ引付候ヘハ二十圓過當ニ相成候

ハ共同人儀ハ明治三庚午<sup>年</sup>該省ハ雇以來本年マテ七  
ケ年間實直ニ相勤居候趣モ有之候間伺ノ通御允許  
相成可然哉此段相伺候也 十二月十八日